



はじめに

熊本県球磨郡あさぎり町長
犬童 卓一郎

平成 15 年 4 月 1 日、中球磨 5 か町村（上村・免田町・岡原村・須恵村・深田村）が合併し、「あさぎり町」が誕生いたしました。

明治の大合併といわれた時代から 110 年余り、まさに、それぞれの町村の歴史の大計がここに新しい町として生まれ変わりました。

中球磨 5 か町村は、もともと歴史的にも、文化、経済、生活面での結びつきが強く、一体となった行政の取り組みを行ってきました。

このような中で、平成 8 年 10 月、深刻な問題となっている過疎化、少子高齢化に加えて今後の重要な課題である地方分権の受け皿としての地方自治体の在り方などをどうするかといった共通の問題を共の考え、「町村合併」を新しい地域づくりの有効な手段として首長レベルで考えていくための「中球磨地域広域行政懇話会」が発足しました。

その後、住民の代表である各町村議会議長を含めた任意協議会が平成 10 年 4 月に発足し、中球磨 5 か町村の将来ビジョンの策定やシンポジウムの開催など、より広範囲での調査・検討が進められました。そして、「合併の是非」を含めた論議を法的拘束力のある協議会で深めていく必要があるとの共通認識から、平成 11 年 4 月 1 日に「市町村の合併の特例に関する法律」に基づく法定協議会である「中球磨 5 か町村合併協議会」が関係町村議会の全会一致の議決により設置されました。合併の目標と認識された平成 15 年 4 月までの 4 年間、前半を本格的な協議・調整の期間、後半を新町発足に向けた準備期間と定め、協議会をはじめ、専門部会、各委員会などで営々と調整協議を重ね、併せて住民座談会、各種研修会などが開催されてきました。

平成 13 年 11 月には、すべての合併協定項目の協議終了に伴う町村長による合併協定書への署名調印が行われ、平成 14 年 1 月 15 日、5 町村臨時議会における「廃置分合」関連議案の議決を経て「あさぎり町」誕生が決定されたのであります。

今ここに、合併に至るまでの背景や経緯をまとめ、今後いっそうの発展を期するための糧として本記録誌を発刊することとしました。

合併推進に際しましては、内外の多くの方々のご高配を賜りながら、新生「あさぎり町」が誕生したわけですが、改めまして心より厚くお礼申し上げますとともに、新町における地域づくりのキャッチフレーズであります『若いまち 豊かなまち そして、夢ふくらむ「あさぎり町」』の実現に向けて今後とも、町民の皆様方をはじめ関係各位のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

平成 16 年 1 月